



会 長:寺下能明 幹 事:小林一三 会報委員長:寺下能明

事務局 E-Mail : rotary@wakayama-serc.org http://wakayama-serc.org/

例会日 水曜日 例会場:パルアパローム紀の国 第1, 第2, 18:30~(夜) 第3, 第4, 第5, 12:30~(昼)

5/24 (水) 例会ゲスト・ビジター報告

ゲスト・ビジターはございません

《 会長挨拶 》 寺下能明会長

本日も例会にご出席していただき、有り難うございます。

今日は、お話しする話題もございませんで、今日の卓話は、新入会員のお二人にお願いしていますが、時間はありますので、存分にお話くださればと存じます。



《 幹事報告 》 小林一三幹事

① 2 件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。  
ご一読頂き、御入用の方はお持ち帰り下さい。

- ・ JR 和歌山駅 わかちか(西口地下通路)広場広告掲示板 パネル設置継続申請について。4月1日付で和歌山市 道路管理課へ継続申請し、許可書が届きました。(パネル設置は2002年度～)

【費用は使用目的が青少年啓発標語設置のため免除されています】

期限は2024年3月31日まで。

- ・ 地区財団補助金報告書、写真、請求書、領収証を地区へ送りました。  
「2022-23 年度社会奉仕事業 和歌山城二の丸トイレ改修工事」

② クラブ職業奉仕委員長会議のご案内

日時・場所：6月11日(日)13:30~15:30、シティイン和歌山  
中岡職業奉仕委員長、ご出席よろしくお願ひ申し上げます。

③ 2021-22 年度 地区大会記念誌 (豊岡ガバナー年度) が届いております。皆様のラックに入れさせていただきますので、ご一読いただきますよう よろしくお願ひいたします。

④ 本日例会終了後、臨時理事会を開催致します。役員・理事の皆様、宜しくお願ひ致します。



「 本日の例会 」 2023 年 5 月 31 日(水) 12:30~ パローム紀の国

- ・ 開会点鐘 寺下会長 ・ロータリー歌 花になろう 鳥になろう ・出席報告(例会委員会)
- ・ ニコニコ箱(寄付金)報告 ・委員会報告 ・「行事」クラブフォーラム 社会奉仕委員会 卓話「石垣に見る和歌山城の歴史」和歌山城整備企画課 学芸員 伊津見孝明様

本日の出席報告									
会員総数	36名		出席者	出席率	寄付金	ニコニコ	米山記念 奨学会	ロータリー 財団	東南 育英会
出席免除会員	2名	5/24	23名	65.71%	累計	1,553,346	307,000	386,000	8,000

## 《 ニコニコ箱報告 》 平 平治 会計

寺下君：手拝様、登立様、今日の卓話宜しくお願いします。  
本人お誕生日お祝い：稲葉君。  
結婚記念日お祝い：谷口君。

## 《 米山記念奨学会 》

小林君：主旨に賛同して。

## 《 ロータリー財団 》

稲葉君：I. D. M. 欠席すみません。  
中曾君：本日は新入会員卓話 どうぞ宜しくお願いします。



## 「 ♪ソング斉唱♪ 」 山田会員 [ 我等の生業 ]



手拝誓哉会員



「子どもシェルター」についてご紹介させていただきます。

現在、虐待その他の理由により、自分を守ってくれるはずの家庭で安心して暮らすことができない子ども達がたくさんいます。

「子どもセンターるーも」は、このような居場所を失った子どもに安心して暮らせる場所「子どもシェルター」を提供しています（女子専用で、概ね10代の子どもを対象としています。）。

「子どもシェルター」は、大人に対し不信感を持った子ども、甘え方を知らない子ども、心身共に傷ついた子ども、このような子どもたちに、生きる力を回復させることを目的として活動しています。

家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりに個室があり、いつもスタッフが温かいご飯を作ってくれます。入居した全ての子どもに、担当の弁護士がついて、次の居場所や困っていることを一緒に考えていきます。10年前に「子どもシェルター」を設立してから、これまでに100名以上の子どもが入居しましたが、常に子どもを主人公として、子どもに寄り添い、幼少期に経験できなかった愛情を、全力で注いできました。

これからも、一人でも多くの子どもが元気になれるよう、居場所を必要としている子どもの救いになれるよう、サポートしていきたいと思います。



「東南 R. C. に入会して初めての卓話」 登立健一会員



1. 東南 R. C. に入会までの経緯

私が東南 R. C. に入会した経緯といたしましては、私のいところに当たる山田会員の勧めからでした。社会奉仕活動に関しては以前から興味があり、世の中の情勢もよくわかるといったことから何事も挑戦だという思いで入会させて頂くこととなりました。初めての定例会に参加してまだ3か月ほどなので、まだお会いしたことのない方もいらっしゃると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

2. 生い立ち（プロフィール）

和歌山市広瀬に生まれる（S35年）小学生迄

中学生以降神前に引っ越し、大学を卒業した後、ハウスメーカーで住宅営業を1年間勉強したあと、父親のあとを継いで大工の道へと進む。

当時は新築住宅請負を中心にリフォーム工事まで幅広く行っており、忙しくも充実した日々を送っていました。大学時代に工業高校の教員免許を取得していましたので、大工仕事の合間に非常勤講師として和歌山工業高校の夜間で6年間勤務していました。現場の実務経験があったので、生徒にも分かりやすく教えられたと思います。それから色々な経験を積み、10年ほど前から現在、株式会社 登立工務店の代表として経営をしております。22年前に結婚し、大学生の娘が一人います。現在の仕事は妻にも手伝ってもらっていて、夫婦二人三脚で頑張っています。

私の趣味といたしましては、若いころはスキーやテニスをしていましたが、最近では体力づくりに取り組んでいます。そろそろ体力の衰えが気になる年齢になって参りましたので、毎朝のウォーキングやスポーツジムでの筋トレ、水泳に励んでいます。

3. 今後の抱負

今後の抱負といたしましては、毎週の定例会は業務が重ならない限り出来るだけ出席したいと思っております。また、微力ながら今後の R. C. の活動における行事のお手伝いをさせて頂けたらと思います。多くの人が集まるこの R. C. で私自身も様々な事を学んでいけたらと感じています。皆様のお手を借りながらではございますが、私も社会奉仕に貢献できるように努力いたしますので、どうぞよろしく願いいたします。

簡単ではございますが、以上で入会に当たっての卓話とさせていただきます。



「次年度(2023-24年度)社会奉仕事業「秋の収穫祭(さつま芋堀)」に向けての[枝豆の作付けのための草刈りと畝づくり作業]」

2023年5月24日(水) 14:00~16:0、場所: 嶋本脳神経外科・内科様の横の畑

参加者: 塩崎会員、坂本会員、坂口会員、松田会員、郷間会員、溝落会員

